

# 小樽市観光基本計画策定委員会 第八回委員会議事録

日 時 平成 28 年 12 月 19 日（月） 14：00～14：40  
場 所 小樽市役所 本館 2 階市長応接室

## 次 第

(1) 開 会 李委員長より開会の挨拶があった。

### (2) 小樽観光基本計画（第二次）に関する提言書について

市長に手交する提言書について、事務局が修正案を提示し説明があった。

- ・「小樽市観光基本計画(第二次)に関する提言書」(配布資料 1)
- ・「小樽市観光策定委員会 議論経過」(配布資料 2)

引き続き、その内容について委員、アドバイザーより意見が出された。

主な意見は以下のとおり

- 小樽らしさを強調したい。歴史、文化の学びの場として、テーマパーク的なスケール感があることを表現したい。表現案は「屋根のない博物館」など。
- 計画を実現する「覚悟」のようなものを明確にしたらどうか。
- 主体を市民ととらえると、行政はサポートする立場としての役割があることを踏まえておきたい。
- 前回の計画は初めてということで内容を広く網羅するものだったが。今回は委員の方々の観光に対する意識も高まっていて、計画も絞り込まれた印象があり、とてもいい仕上がりになっていると思う。
- 日本遺産に関する事業計画の流れ、時期の区切りを明確にしたい。
- 高齢者、障がい者などが楽しめる観光地として、ユニバーサルツーリズムの検討について触れるべきではないか。
- 日本遺産の策定後の活用についても明確にしておきたい。

事務局は、出された意見を踏まえて内容を修正し、21 日(水)に市長に手交することになった。

(3) 閉会 李委員長が、小樽市観光基本計画策定委員会の全日程が終了したことを宣言し、閉会した。